

令和3年度「朝少から体験の風をおこそう」実行委員会 主催事業

チャレンジキャンプ2021



やる気・元気・本気

～人生で一番熱い夏休み～



募集開始!

体験の風をおこそう

令和3年度地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動推進事業

「朝少から体験の風をおこそう」実行委員会 実行委員長 豊田 博之

最近では、社会全体におけるデジタル化が進み、その波紋が子どもたちの遊びにまで広がり、子どもの育ちに必要な「アナログな体験」や「自然体験」等の経験値が大きく低下しています。子どもは「体験」によって学ぶ…ということを再認識しなければならない時期に差しかかっています。

そこで、当実行委員会では、昨年度より「社会全体で体験活動推進の機運を高めていこう」とする独立行政法人国立青少年教育振興機構の『体験の風をおこそう』運動に賛同し、委託契約を結んでいます。子どもたちの「生きる力」を高めるには価値ある体験活動が欠かせないことを、『チャレンジキャンプ2021』を通して大江町から広く地域社会に伝え、郷土を愛し、たくましく生きる人材を育てていきたいと考えています。

実行委員（県朝日少年自然の家、県教育庁生涯教育・学習振興課、村山教育事務所社会教育課、大江町教育委員会教育文化課、大江町校長会、大江町小中高PTA連絡協議会、山形新聞社寒河江支社等の代表者）

事務局は県朝日少年自然の家